



九条の会. ひがしなだ ニュース

第 166 号

2023年
10月26日

事務局 西谷利文 Tel 090-4270-1391 E-mail nishi-t@hm.h555.net

FK 元弁護士の“ここがポイント”

実践的憲法9条論

深草 徹



憲法学者の木村草太氏は、憲法13条に基づき、国民の生命・自由・幸福追求権を保護することは国家の最も重要な義務であるのに侵略がなされた場合に座視するのではこの義務の履行を怠ったことになるとして、憲法9条の下においても自衛のための必要最小限度の実力組織を持つことは認められると述べています（『自衛隊と憲法』（晶文社））。

しかし、私は、国民の生命・自由・幸福追求権を守るためにこそ戦争を放棄し、戦力を保持しないことを宣言するとともに、正義と秩序を基調とする国際平和を確立するために最善を尽くすべきことを政府と国民に義務付けたものであり、たとえ自衛のためであっても、必要最小限度の実力組織の保持も認めていないというのが憲法9条の正しい解釈だと考えます。

もっとも、世界有数の軍事力を誇るまでに巨大化している自衛隊の実態、必要最小限度の規模の自衛隊を持つことは必要だという考え方が国民の圧倒的多数であるという事実、国際社会の平和的秩序が乱暴に踏みにじられている現実、などから自衛隊の即時廃止を唱えることは極論に過ぎるでしょう。

自衛隊は違憲ではあるが合法的に存在していることを直視し、国際社会の平和的秩序確立義務を尽くし、それが進展する度合いに応じて、縮小、廃止へと前進させるとともに自衛隊の立憲的統制を図る努力をすることが大切なことではないでしょうか。

(深草憲法問題研究室主宰、九条の会ひがしなだ筆頭代表世話人)



「相棒」は「AI」!

横林賢二

10月12日8冠おめでとうございます。

藤井聡太竜王が史上初の八冠達成。と報じられました。

幼いころから藤井さんの「相棒」はAIとされています。

何十手先も先を読み切る。詰将棋もそのAIで育ってきました。

テレビでも「相棒」というドラマがあります。今は何人目か分かりませんが人気があります。

二刀流の大谷翔平さんの「相棒」は通訳の水原 一平さんです。

何十手先も見据えての政治手腕は・・・
・・・無いように思います。

私の相棒は？



10月17日 熟年者ユニオン 75歳

司法は憲法から逃げるな

片岡英夫

国を相手とする訴訟での最高裁判決を見ていると、わざと憲法判断を避けて、原告側の市民や地方自治体の敗訴するケースが最近は多くなっているように思います。国を相手に裁判を起こしても、過去の例からしてなかなか勝てないことは、原告側も十分承知していると思います。

にもかかわらず、裁判に臨むのは、あまりの理不尽を、日本国憲法なら救ってくれるだろうとの希望があるからだと思います。憲法98条1項では、憲法が最高法規であり、その条項に反する法律や国務に関する行為は無効だ、という内容が明記されています。

憲法の柱のひとつである「基本的人権」を尊重する立場に立てば、原告側が切実に訴えた裁判において、被告側である国を勝訴させる司法は、第99条の憲法尊重擁護義務違反に相当するのではないかとさえ思います。

司法がわざと憲法から目を逸らし、改憲勢力に忖度しているのなら、もっての他としか言えません。

(元高校教員 東灘区在住)

介護保険制度は、家族介護基本でなく 要介護者の生活を支える制度への改革を

きだ結

厚生労働省が7月4日発表した「国民生活基礎調査」では、長時間の介護は介護者の睡眠時間、健康にも大きく影響し、介護時間が「半日以上」と答えた方の2割がうつ病などの可能性が高い結果でした。

介護費用は要介護度が上がるほど高く、要介護4で約5万7千円、要介護5では約7万5千円にもなります。

自助・共助、自己責任が強調され、政府が社会保障費を削減し続けたことで、介護保険料は高騰し、利用料の倍化も狙われています。そんなことになれば、「利用控え」がひろがり、いっそう家族介護、介護離職が増えるのではないのでしょうか。

介護離職は、老後の年金額にも跳ね返ります。なかでも女性の介護者は男性の倍です。介護のため仕事を辞めざるを得ず、結果、少なすぎる年金で生活が困窮する女性のご相談を何人からも受けました。介護保険制度は家族介護を基本とするのではなく、保険でしっかり要介護者の生活を支える制度へ抜本改革が必要です。

(前県会議員)



ハナ絵モンの思い

手紙で生まれる心の交流

関本（市川）英恵

東灘に、ツタエテガミプロジェクトという活動があります。当時小学校1年生だったメンバーの一人が、阪神・淡路大震災の際に他県の方とお手紙のやりとりをし、「こんなに遠くの知らない人がわたしのことを思ってくれているんだ」と感動したそうです。文通で生まれた心の交流が支えになった体験等から、この活動を始められたとのこと。活動のひとつとして、神戸で手紙を集め、被災地に住んでおられる方に届け、そこからは直接お返事を書いていただくというかたちで、文通のきっかけづくりをされています。



また、毎年クリスマスカードを募集し、宮城県など被災地の方に届けておられます。私もここ数年カードを作っていますが、ブログを拝見すると受け取られた方たちが喜んでおられ、こちらも嬉しくなります。なかなか現地へ行くことは難しいですが、遠くからでもできることがあります。今年も秋にカードを募集されると思いますので、興味のある方は「ツタエテガミプロジェクト」で検索してみてください。

（「憲法の歌」 作詞者）

岸田政権 依然軍拡、改憲に本腰を入れる危険性

去る9月13日、内閣改造が行われ、第2次岸田再改造内閣が誕生しました。岸田首相はこの改造で支持率を浮揚させ、解散・総選挙を目論んでいたようですが、その期待通りには支持率は上がりませんでした。しかし、今度の改造では、軍拡、改憲策動に影響を与えるいくつかの注目点があります。

1つは、改造後の記者会見で、「来年9月までの総裁任期中の憲法改正を目指す考えは変わらないか」という記者の質問に、岸田首相が「憲法改正を実現したいという思いはいささかも変わっていない。自民党における議論も布陣を強化することで、覚悟を示したい」と答えたことです。「来年9月」という点は微妙にずらしましたが、改めて改憲の意欲を表明した点で重大です。

2つ目は、改造に伴い、軍拡、明文改憲に関わる人事が変動したことです。最も大きいのは、衆院憲法審査会の与党筆頭幹事として審査会の慣行の改変を維新の会などと連携して推し進め、また、改憲の本命である自衛隊の9条への明記論を無理やり議題にするなどで審査会での改憲議論を引っ張ってきた新藤義孝や、同じく与党幹事として活動してきた上川陽子らが入閣したことです。

これはこれから改憲原案づくり、改憲発議を狙う上で岸田の「布陣を強化する」という言明に矛盾するような人事ですが、代わりに新藤の後釜含みで中谷元を、また加藤勝信を衆院審査会に送り込みました。また軍拡関係では、昨年の「安保3文書」の策定に際して与党実務者協議で防衛力強化の旗を振った木原実が防衛大臣に就任したことが注目されます。これら人事は、岸田政権が、依然軍拡、改憲に本腰を入れる危険性を示しています。

（9条の会ニュース9月26日付 447号より引用）



生活山柳

小川嘉憲

低年金 彼のお昼は ワンコイン

声上げよう 軍拡原発 気候危機

中秋の 月輝くが 昼猛暑

ごみ減量 庭に生ごみ 埋めています

ソーセージ 同じ値段で 一つ減り

無駄カネや 札幌五輪 万博も

工業高 潰しちやできぬ モノづくり

人類は 気候と戦争 大ピンチ

年金は 6万食費 日に千円

戦争を やったら破滅 パレスチナ

暑すぎて 香りがやっと キンモクセイ

(21世紀の武庫川を考える会代表)

催し案内

神戸憲法集会

考えよう「軍事大国化」と憲法9条の未来

日時：11月3日(金・祝日) 12:30 開場/13:30 開演

場所：西区文化センターなでしこホール

お話し：水島朝穂さん(早稲田大学教授)

「軍事大国化」への動きと平和憲法のメッセージ

文化行事：広瀬一葉さん

ピアノ・アコーディオン・トイピアノ

会場費・資料代：1000円(学生500円)

主催：憲法改悪阻止兵庫県各界連絡会議

連絡先：078-351-0677

総がかり行動 11.24 関西集会 in 兵庫

戦争させない、9条壊すな!

日時：11月24日(金) 18:30~

場所：長田区文化センター3F 会議室

講演：前泊博盛さん

(沖縄国際大学大学院教授)

「戦争する国づくり最前線の

沖縄からの報告」(仮)

無料

主催：総がかり行動兵庫県実行委員会

連絡先：078-341-3332

編集後記

衆参の補欠選挙で、自民党は選挙前の2議席のうち一つを守れず、岸田首相にとって手痛い1敗となったと報道されている。それだけ岸田政権に対する国民の批判が強かったということだろう。それはつまり「聞く力がある」と言いながら「誰の声を聞いているのか」という国民の疑念の現れというわけではないだろうか。

(N 生)

カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6

番号 217129

名義 九条の会. ひがしなだ